下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和８年９月１日　第74号
奈良県下市町教育委員会
教育長　上東　祥浩　発行

こども園・あきつ学園　　職員合同研修会

８月４日（火）、下市町特別支援教育担当者連絡会研修会を開催しました。今回は、奈良県教育委員会 特別支援教育推進室 支援係 指導主事 藤田由香先生をお招きしました。こども園とあきつ学園がつながり、15年間の切れ目のない教育を進めていくことやすべての子どもたちに、高い学習成果が得られるよう、わかりやすい授業を進め、安全・安心に学べることが保護者や地域の皆さんのねがいのひとつです。



【こども園】

就学に向けて、あきつ学園での学校生活を見通し、こども園で実践できる支援を学ぶことができました。学んだことを２学期からの保育に取り入れていきたいです。たいへん丁寧でわかりやすい講義でした。事前に研修したい内容を尋ねてくださったこともありがたかったです。今後、あきつ学園の先生方と話し合う機会があっても良いかと思いました。

【あきつ学園】

学習面や行動面において、児童生徒が、安全・安心に学ぶことができるようにするための様々な工夫や手立て等を学ぶことができ、２学期以降の学級経営や授業に役立つヒントをいただくことができました。また、保護者の方々との連携や中学卒業後の進路についてなど、今後も必要になる情報等も教えてくださり、大変有意義な研修になりました。

家庭教育学級・生き生き学級



【岩橋先生の資料より】

◆８月８日（土）、帝塚山大学 教授 岩橋明子先生をお招き、『家族みんなを元気にする「食べ方」のコツ』のテーマのもと、合同講座を開催しました。◆「食事は栄養を取るためのものだけではなく、家族や友人をつなぐ大事な時間」「完璧な食事よりも、毎日続けられる食事」等、家族みんなが健康で幸せに過ごしていくための食事について、わかりやすくお話をしていただきました。

屋内運動場空調等設備工事 ～あきつ学園～



◆学校体育館への空調（冷房）設備設置は、児童生徒の熱中症対策や災害時の避難所機能強化として急務となっています。今年は、大型扇風機４台で暑さを凌ぎましたが・・・・。◆足場の組み立てが終了し、体育館の空調等設備工事が始まっています。屋根や周りの遮熱対策を含めると工事の終了予定は、令和９年１月末となります。◆町民の皆様には、一部騒音などでのご迷惑をおかけしますが、日々の子どもたちの活動のため、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

Topic news

図書館まつり　～下市観光文化センター～

“一冊との出会いは、どんな財貨にもまさる”





▼7月26日（日）、下市観光文化センターにおいて、『図書館まつり』を開催しました。図書館を身近に感じてもらうための事業です。また、読書に対する興味や関心を高めてもらうことも大切なねらいのひとつです。当日は、幼児から大人まで、約70名の方が来館されました。▼『おはなしの会』『ビンゴゲーム』『本の福袋』『DVD上映』の内容で、来館された皆さまは、楽しく過ごされました。これからも多くの方々に楽しんでもらうために、終了後、次回の開催に向けて、改善点を話し合いました。▼さて、秋は読書に親しむ季節となります。新刊も多数入っています。閉館日（火・水）を除いて、いつでも図書館にご来館いただき、読書を楽しみ、読書を生活の一部に取り入れていただければ幸いです。



町子ども会連絡協議会『移動教室』

▼7月26日（日）、町子ども会連絡協議会（会長　美柳　聡）は、講師として、前田晃宏氏をお招きし、木工工作体験『引き出し付の椅子作り』を実施しました。▼役割分担をして、作る楽しさや木のぬくもりを感じながら、立派な作品ができあがりました。





マナベル防災プロジェクト　『命の教室』





▼8月17日（月）、あきつ学園では、上田消防建設株式会社から講師をお招きし、防災対策の研修を行いました。地震や火災が発生した時、子どもたちを安全に確実に避難させなければなりません。▼定期的な避難訓練は、計画し実施していますが、いざというときの迅速で安全な避難の仕方を知識として習得しておくことも必要です。研修では、校内に設置されてる避難器具の取扱い方も学ぶことができました。



▼8月30日から9月5日までの1週間は、『防災週間』として、各地で訓練や行事が行われます。▼下市町では、災害への備えを見直し、防災意識を高めるための機会を、9月13日（日）に、タウンミーティングとして防災士による講演会【広報しもいち8月号】が、下市観光文化センターで開催されます。

ご意見・お問い合わせは…
下市町教育委員会事務局
☎ 0747-52-1711
FAX 0747-52-5159
✉ kyoi@town.shimoichi.nara.jp